

政府の影響試算は誰が見ても驚く内容、コメの生産減少額ゼロ億円、牛肉・豚肉の生産量減少率ゼロ%、「これは一体何なんだ」 (紙智子議員)

農水省および日本共産党長野県議団提出の資料から紙智子事務所作成

農業産出額とTPP影響試算(対象19品目とその他)

品目	農業産出額	生産量減少率	生産減少額
米	1兆7,864億円	0%	0億円
小麦・大麦	280億円	0%	約66億円
砂糖	623億円	0%	約52億円
でん粉原料作物	506億円	0%	約12億円
牛肉	6,524億円	0%	約311億円～約625億円
豚肉	5,793億円	0%	約169億円～約332億円
牛乳乳製品	6,844億円	0%	約198億円～約291億円
小豆	221億円	0%	0億円
いんげん	54億円	0%	0億円
落花生	72億円	0%	0億円
こんにゃく	93億円	—	—
茶	970億円	—	—
加工用トマト	117億円	0%	約1億円
かんきつ類	1,753億円	0%	約21億円～約42億円
りんご	1,375億円	0%	約3億円～約6億円
パインアップル	13億円	0%	0億円
鶏肉	3,006億円	0%	約19億円～約36億円
鶏卵	4,765億円	0%	約26億円～約53億円
19品目の産出額の合計	約5兆873億円	0%	約878億円～1516億円
19品目以外の産出額の合計	約3兆4,875億円		試算していない
農業産出額	約8兆5,748億円		

JA長野中央会が試算した19品目以外の生産減少額の一部

品目	関税率の合意内容	産出額	JA長野中央会の試算
トマト	3%→即時撤廃	18億2,400万円	1億8,500万円
アスパラガス	3%→即時撤廃	22億5,400万円	8,000万円
いちご	6%→即時撤廃	14億9,300万円	1億2,000万円
ぶどう	7.8%、17%→即時撤廃	145億9,500万円	39億2,600万円
レタス	3%→即時撤廃	282億4,300万円	29億9,000万円
ブロッコリー	3%→即時撤廃	26億4,700万円	9,400万円
セルリー	3%→即時撤廃	26億6,600万円	9,500万円
	合計	537億2,200万円	74億9,000万円

紙智子議員は、重要5項目の「除外」がないのは国会決議に明白に違反していることを追及したの
に続いて、農業に対する政府の影響試算の問題を取り上げました。同試算は農林水産物の生産減少額
が1300億〜2100億円としており、3年前に政府が出した3兆2千億円から大幅に縮小してい
ます。自治体をはじめ多くの団体、農業関係者から「信じられない」と異論が続出しています。

紙智子議員 「農林水産省が行った試算は、全国の
農林水産業者を唾然とさせています。3年前は3兆
2千億円の生産減少額が出され、今回この3兆円が
なくなつて大幅に縮小している。価格が下がって生
産額も減るのに生産量は維持され、食料自給率も変
化しないと。これ全く分からないですよ」「農林水産省
の試算で作った表です。19品目の生産量減少率がゼ
ロ%、米は別枠で7万ト以上が入ってくるのに生産
減少額ゼロ億円、それで減少率はゼロ%だと。牛肉
見てください。関税率を38.5%から9%まで下げてい
く、にもかかわらず生産減少額は311億〜625
億円、3年前には3600億円と言っていた、しか
も減少率ゼロ。これは一体何なんだと。現場の皆さ
んは本当に驚きでいっぱいなわけです。いかがです
か」(議場騒然に)

紙智子議員 「そういうことも答えられないのか、
そんな説明納得できない。試算は全ての農林水産物
を対象とせず、19品目の農産物(19品目以外の農産
物は生産減少額の計算もしていない)と。パネルにな
い14品目の林水産物に限定しているけれど、なぜ限
定試算か」と政府がいい加減な試算をしていること
を厳しく指摘しました。さらに3割が関税撤廃とな
った農産品重要5品目の内容を問いました。

森山裕農水相が「輸入額が非常に小さいもの、ある
いは国産農産品との代替性が低いもの、関税撤廃が
生産者のメリットになるもの。国産原料を利用した
調製品が多く流通しているものです」と答弁したの
で、**紙議員**は、3割撤廃したほとんどが調製品であ

ることを指摘し、輸入実績としても牛肉調製品が58万
ト、豚肉調製品が85万トになっていることを述べ、「約
7割が調製品です。影響すると考えるのが当たり前
でしょう。なぜこれを影響試算に入れない、入っていな
いのですか」とたどしました。**森山農水相**は「トマト
加工品、乳製品、水産物缶詰は試算している」としか
答えられませんでした。

紙智子議員 「結局、調製品は試算に入れていないん
ですよ。例えば豚肉に衣をつけて輸入すれば豚カツで、
これ調製品です。合意内容を見ますと豚カツの関税は
20%からゼロに撤廃されます。安い豚カツが入ってき
たら国産豚肉が輸入品に置き換わる、国産に打撃を与
える。大きな影響を与えることになる。調製品も含め
て全部試算を出すべきだ」と強く求めました。**安倍首
相**は「特段の影響は見込みがない」と答弁しました。

紙議員は「影響は低くない。全部試算に入れなかった
ら納得できない」とJA長野中央会が行った影響試算
をパネルで示しました。19品目に含まれないブドウな
ど7品目で、長野一県だけでも約75億もの生産額減少
が試算されています。「非常に大きい、一つの県だけで
もこれだけ大きな影響があるのに、国の試算に全く反
映されていない。反映させるべきだ」と迫りました。
「政府のやった試算を信用していない。何よりも19品
目についても政府の言うことは信じることができない
と、自治体が今次々と計算しています。こんなでたら
めの計算やつたまま関連法案を閣議決定すること自
身許されない。これはもう中止していただきたいこと
を強く申し上げ、質問を終わらせていただきます」